

令和3年度 宿泊者2万人割り込む

キャンプinn海山 コロナ影響も黒字確保

紀北町便ノ山、町営森林公園オートキャンプ場「キャンプinn海山」の令和3年度収支実績がまとまった。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で9月の営業を休止したことに加えて繁忙期の天候不順もあり、宿泊者数が平成24年度以来9年ぶりに2万人を下回り、売り上げも減少したものの、黒字を維持した。

7月に梅雨が長引いたこと、8月もお盆前後が天候不順だったことが響いた。特に8月の宿泊者は4793人(同2908人減)と前年の6割程度にとどまった。

11月から3月のオフシーズンは、利用促進のために2年連続で「ソロキャンプキャンペーン」を実施。特に1〜3月の宿泊者数は2263人(同313人増)と前年度よりさらに利用を伸ばした。

主な支出は、人件費が1462万8243円(同20万7894円減)、委託料2932万9300円(同増減なし)、需要費27万5400円(同5万5260円減)、役員費27万15円(同増減なし)、備品購入費103万9633円(同41万7523円増)。施設整備費として、キャンプサイトや木橋の修繕費630万6300円を使用料でまかなった。

指定管理者のふるさと企画舎の田上至理事長は「コロナ禍の中ではあるが、アウトドアやキャンプームの後押しに加え、これまでの地道な取り組みが功を奏しているのではないかと。ソロキャンプを後押しするサービスマも効果があったのではないかと」とし、「アウトドアはレジャーだけでなく防災や教育にもつながるので、今後は子育て層やファミリー層を応援するような仕組みを考えていきたい」と語った。

同キャンプ場は、開設初年度の平成11年度を除いて2年連続の黒字となっている。

キャンプinn海山 月別実績

	令和3年度		令和2年度		宿泊者数の増減(人)
	稼働日数(日)	宿泊者数(人)	稼働日数(日)	宿泊者数(人)	
4月	30	1291	9	260	1031
5月	31	1991	9	458	1533
6月	30	582	30	1108	-526
7月	31	4526	31	2505	2021
8月	26	4793	31	7701	-2908
9月	0	0	28	2089	-2089
10月	31	1598	30	1326	272
11月	27	1119	26	1242	-123
12月	27	1279	27	1403	-124
1月	25	646	25	558	88
2月	23	525	22	372	153
3月	28	1092	28	1020	72
合計	309	19442	296	20042	-600

減)で売り上げは5536万9291円(同20万691円減)。支出は4557万5639円(同15万4369円増)で、差し引き979万3652円の黒字だった。緊急事態宣言を受けて8月27日〜9月30日の営業を中止したほか、